

2023年度事業報告

法人名 特定非営利活動法人 ゆめ風基金
事業期間 2023年1月1日～2023年12月31日

2024年1月1日に能登半島で甚大な被害をもたらす地震が発生しましたが、2023年5月にも能登半島では珠洲市を中心として地震被害が起きました。7月には秋田県で豪雨の警戒度最高レベルとなる警戒レベル5「緊急安全確保」が出された記録的大雨が発生、8月には沖縄を2度も襲う大型の台風6号が猛威を振るうなど、豪雨が猛威を振るいました。九州ではまたもや線状降水帯による大雨で同じ地域が何度も襲われる事態も発生しています。

ゆめ風基金では災害がある度に現地団体と連絡を取り、被害の事業所や障害者個人で困っているなどの情報も得ましたが、それぞれ地元にて解決したようで、ゆめ風基金が救援申請を受け取ることはありませんでした。

東日本大震災支援指定で継続して寄付をくださっている団体もあり、2023年度はNPO法人カトリア会のパン工房建物改修費・パン製造機器修繕費用として200万円の支援を行いました。

海外においては2月にトルコ・シリア地震という非常に大規模な災害が発生したため、国内の災害支援団体を通じてトルコの被災障害者支援及び被災障害者調査に支援を行うこととしました。

8月に東日本大震災で被害を受けた原子力発電所の汚染水が海洋投棄されることとなり、国内はもとより海外からも批判を浴びています。このことを受け10月の東京イベントでは、元京大原子炉実験所助教の小出裕章さんをお招きし、「原発は要らない」「戦争を2度と起こさせない」ことなどをテーマにお話をいただきました。

また2023年はホームページをリニューアルし、カードを利用した寄付者も延べ100件を超える実績がありました（ちなみに能登半島地震でのカード寄付は1月段階で300人、300万円を超えました）。SNSを利用した広報も広げています。

寄付金については大きな減少が見られ、2023年3055万8259円、2022年・4448万2103円、2021年・6437万4758円と2021年からは半減しています。

寄付をしてくださった方の人数は1875人となっています（2022年2088人、2021年2285人、2020年2526人、2019年2900人）。

以下2023年度の具体的活動をご報告します。

1. 被災障害者救援事業

2023年度救援金 総額 250万円

- ① 特定非営利活動法人カトレア会 岩手県気仙郡住田町
パン製造機器の修繕、活動の拠点になる建物の改修資金
200万円
- ② CODE 海外災害援助市民センター 神戸
トルコ地震についての被災障害者に関する支援金及び被災障害者調査費用
50万円



カトレア会のパン工房

2. 障害者防災活動支援事業

(1) 講演活動・ワークショップ

2023年度は28件の講演を行いました。新型コロナが5類に引き下げられたことで、対面形式の講演が増えています。(2019年61件 2020年17件、2021年21件、2022年23件)

講演先一覧

- 1 1月28日 NPO法人ファインサポート・パピエ 愛媛県今治市
- 2 1月31日 内閣府受託事業(株ダイナックス) 徳島市
- 3 2月17日 NPO法人障害者生活支援センター遊び雲 兵庫県西宮市
- 4 2月22日 宮崎市自立支援協議会 宮崎市
- 5 2月26日 那珂川ボランティア連絡協議会 福岡県阿川市
- 6 3月4日 茨木市健康医療部長寿介護課 大阪府茨木市
- 7 3月15日 東住吉区訪問介護連絡会 大阪市
- 8 3月21日 自立生活センター富山 富山市
- 9 5月23日 たまつあけぼの障害者相談支援センター 兵庫県神戸市
- 10 7月8日 大阪宅老所・グループハウス連絡会 大阪市
- 11 7月25日 福祉と人権ネットワークつばめ会 大阪市
- 12 7月28日 浪速区障がい者基幹相談支援センター 天王寺区障がい者基幹相談支援センター
大阪市
- 13 8月3日 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ) 大阪府堺市
- 14 8月19日 箕面市人権啓発推進協議会/みのお市民人権フォーラム実行委員会 大阪府箕面市
- 15 8月29日 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 大阪府枚方市
- 16 8月30日 大阪市身体障害者団体協議会(市身協:ししんきょう) 大阪市
- 17 9月9日 茨木市健康医療部 長寿介護課 大阪府茨木市
- 18 9月25日 浪速区障がい者基幹相談支援センター 天王寺区障がい者基幹相談支援センター
大阪市
- 19 10月10日 茨木市障害福祉サービス事業所連絡会 大阪府茨木市
- 20 10月16日 豊中市障害者居宅介護・移動支援事業者連絡会 大阪府豊中市
- 21 10月24日 尼崎市社会福祉事業団 尼崎市立身体障害者福祉センター 兵庫県尼崎市
- 22 10月27日 社会福祉法人ハートフル大東 大阪府大東市
- 23 11月15日 わだちコンピュータハウス(防災セミナー事務局) 名古屋市
- 24 11月17日 宮崎県相談支援専門員連絡協議会(MSR) 県央ブロック研修会実行委員 宮崎市
- 25 12月1日 亀岡福祉会かぞくの会 京都府亀岡市
- 26 12月6日 日本自立生活センター 京都市
- 27 12月6日 箕面市人権啓発推進協議会/みのお市民人権フォーラム実行委員会 大阪府箕面市
- 28 12月15日 茨木市中堅看護職員向け研修講演 大阪府茨木市

(2) 防災ネットワーク活動

① 小中学校での人権学習

11月3日事務局の阿部俊介さんと「おおさか行動する障害者応援センター」の下田一也さんとで、大阪市立啓発小学校(むくのき学園)に出向き人権学習・被災体験、防災についての学習を行いました。



むくのき学園体育館での学習の様子

② BCP研究会への協力

BCP(大規模災害時における事業継続計画)研究会は引き続き、大阪府内の福祉サービス事業所等と協力して取り組みを進めてきました。

2021年、厚生労働省で福祉サービス事業所での「BCP策定計画(3年以内に策定すること)」が義務化されました。2024年4月実施に向けて、豪雨版災害シミュレーションなども策定しました。

③ おおさか防災ネットワーク(略称:OSN)への参加

2023年も引き続きOSNの世話役団体として会議・防災訓練等に参加してきました。OSNは2021年から大阪府、大阪府社会福祉協議会と三者連携に関する協定を結び年2回の会議を開催しています。2022年度に全国災害支援ネットワークにそなえ、平時防災活動支援のための基金が設置されました。OSNもその基金の助成により様々な部会活動を活発にしてきました。ゆめ風基金は大阪ボランティア協会とともに要援護者部会に加入しています。

(3) いのちと防災を考える中学生プロジェクト(おおさか行動する障害者応援センターとの協働事業)

2023年度も引き続き大阪市立柴島中学校、摂津市立第2中学校でプロジェクトを行いました。車いすの障害者や盲ろう者の方々など20数名での取り組みとなりました。2024年度は新たに摂津市立第3中学校でも実施することになりました。

また、「いのちと防災を考える中学生プロジェクトDVD」の販売と取り組みの拡大に向けて、あらためて関係団体等に働きかけを行いました。

2023年度中学生プロジェクトの開催実施は以下のとおりです。

- ・10/25 柴島中学 事前学習
- ・10/27 柴島中学 避難訓練
- ・12/6 摂津第2中学校 事前授業
- ・12/8 摂津第2中学校 避難訓練

(4) 障害者市民防災活動助成事業

2023年度は3件の申請があり、以下の2つの団体に助成しました。

- ① 特定非営利活動法人 自立生活センターSTEP えどがわ (東京都江戸川区)

「集団広域避難訓練」の開催及び、DVDの作成 20万円

※障害者市民防災活動助成金については、10万円を上限としていますが、広域避難訓練についての映像は障害者防災に大きく貢献するとして助成しました。(7月10日第4回理事会で議論・承認) 今後については、その都度検討することとしました。

② いのちと絆をつなぐ会津軽アヅマルシェ (青森県平川市)

「みんなで学ぼう障がい者の為の防災教室」の開催(2024年度開催予定) 3万円

(5) 障害者防災提言集・事例集等広報・販売

○ DVD「逃げ遅れる人々」(2013年2月東京救援本部制作) 販売 3本

(2018年1本、2019年12本、2020年2本、2021年0本、2022年2本)

○中学生プロジェクトDVD(2018年3月制作) 11本販売、6本進呈

(2018年161本販売 101本進呈、2019年77本販売 6本進呈、2020年14本、2021年7本、2022年11本それぞれ販売)

○ SOSにこたえたい!熊本地震2016~2017年報告冊子 6冊販売

(2018年219冊、2019年83冊、2020年1冊、2021年37冊、2022年4冊)

3. 被災障害者支援を広く訴える活動

(1) ニュースレター「ゆめごよみ風だより」(B5判8~16ページ)を季刊発行し、支援関係者、関係機関・団体に被災地発、障害者発の情報を届けました。発送先は1万3978人(※昨年より363減)となりました。発行部数は1万5千部となります。2021年より、1月は寄付をいただいた人だけに臨時号を送付することとしました。それにより、これまで1月に発行していた全会員対象の機関誌は3月に発行することとなり、発行は1月(臨時号)、3月、6月、9月、12月の5回となりました。

(2) 主催・共催事業

①「カタログハウスの学校」と一緒に続けてきた「ゆめ風であいましょう」を2023年9月3日に東京都練馬区のCoconeriホールで開催。今回は元京都大学原子炉実験所助教の小出裕章さんをお招きし、「原発は要らない」「戦争を2度と起こさせない」をテーマにお話いただきました。

② 11月23日に第13回ポジティブ生活文化交流祭を共催しました。今回は久々に晴天に恵まれた長居公園での開催で、福島の2か所の団体からも参加されました。今回は大阪プロレスの協力もいただき、大阪市従業員組合公園支部も金券を準備して参加されるなど、大いに盛り上がりました。

(3) 各種メディアに情報発信

「救援活動」、「防災活動」、「ゆめ風基金の活動」、などについて発信しました。

4. 情報の収集、関係諸機関、団体との協力及び連絡調整事業

引き続き関係諸機関、団体との連絡調整活動を行いました。

主な関係団体（委員・役員就任ないしは協働関係）

D P I 日本会議、全国自立生活センター協議会、障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議、共同連、関西障害者定期刊行物協会、被災地 NGO 協働センター、おおさか災害支援ネットワーク、東淀川区インクルーシブ教育研究会、BCP研究会、大阪ボランティア協会、大阪府教職員組合、大阪市職員労働組合、大阪市従業員労働組合 他のみなさま

5. その他目的を達成するために必要な活動

(1) シングルCD「ゆめ風応援歌」の販売

2022、2023年と販売なし（2015年38枚、2016年29枚、2017年21枚、2018年3枚、2019年2枚、2021年1枚）。

(2) 近畿ろうきん提携融資制度「ゆめのたね」実施

①特定非営利活動法人くるる

地域共生型デイサービス(障害者・高齢者)事業立ち上げのための費用 250万円

2023年10月20日付決定通知(緊急の為文書決済)

②NPO法人つぼみ

児童発達支援、放課後等デイサービス事業立ち上げのための費用 500万円

2023年12月18日第6回理事

会で決定

(3)「ゆめ風ネットワーク」と「ゆめ風応援団」

全国46の障害者団体がゆめ風ネットとして、災害時の窓口を引き受けてくださっていて、大変心強い

存在です。また、2023年度も「ゆめ風応援団」として全国の団体に災害時に協力いただくことを要請しま

したが、その数は昨年より1団体減り66団体となっています。

6. 会員構成と会議の記録

①会員の構成

運営会員： 16個人、46団体

通信発送会員： 13,978人

(2022年 14,341人、2021年14,641人、2020年14,866人、2019年14,511人、2018年14,701人)

領収書発行数:2024年1月12日 1875人(2023年度に寄付をいただいた方への領収証)
(2023年 2088人 2022年 2285人 2021年1月 2526人、2020年 2900人、2019年 3044人、2018年 2276人、2017年 3595人、2016年 2529人、2015年 2583人)

②会議

○第22回定時総会を3月18日愛媛県身体障がい者福祉センターで行いました。出席正会員数55名(うち委任状出席者数22名)正会員総数69名(翌日の交流会では愛媛県内の多くの団体が参加して、西日本豪雨の際の取り組みや今後の防災の取り組みについて詳しい報告がなされました。)2023年もZOOMを利用しての総会となりました。2022年度事業報告、決算の承認及び2023年度活動計画、予算が確認されました。

○2023年度理事会を6回にわたり開催しました

第1回理事会 2023年2月13日(月)

第1号議案 2022年度事業報告

提案通り承認された。

第2号議案 2022年度決算報告

提案通り承認された。

第3号議案 救援金の申請について

NPO法人カトレア会からの申請について 200万の助成決定。

第2回理事会 2023年4月5日(月)

第1号議案 救援金の支出について

トルコ地震に向けた調査費及び救援金について

CODE 海外災害援助市民センターにトルコ地震での被災障害者支援及び被災障害者の調査費として50万円の助成決定。

第3回理事会 2023年5月8日(月)

第1号議案 副代表辞任について

新副代表理事 宇田川 規夫

第2号議案 専従員の慶事休暇規定について、以下を承認した
慶事休暇

内容	日数
----	----

社員本人が結婚	5日
---------	----

社員の子供が結婚	2日
----------	----

社員の配偶者が出産	2日
-----------	----

*女性社員本人が出産する場合…法労働基準法で定められた「法定休暇」の産前産後休暇の申請でも可能。

弔事休暇

内容	日数
----	----

0 親等が死亡の場合(配偶者)	10日
-----------------	-----

1 親等が死亡の場合（父母、子供、配偶者の父母） 7日

2 親等が死亡の場合（祖父母、兄弟姉妹） 3日

第4回理事会 2023年7月10日(月)

第1号議案 市民防災助成金申請について

①STEPえどがわ 集団広域避難訓練の開催及びDVD作成に対して20万円の助成決定

②日本二分脊椎症会北東北支部からの助成金申請について

③いのちと絆をつなぐ会 津軽アズマルシェからの申請について

第5回理事会 2023年9月11日(月)

第1号議案 障害者市民防災について

「いのちと絆をつなぐ会津軽アズマルシェ」からの申請について

ゆめ風の講師代・旅費交通費の合計7万円を差し引いた3万円の助成を決定。

第2号議案 千葉、茨城、福島の台風被害調査について

第6回理事会 2023年12月18日(月)

第1号議案 ゆめのたねについて

NPO法人つぼみからの申請について

植野理事より申請に関する説明を受け、全員が推薦について承認した。

第2号議案 2023年度補正予算について

原案通り、全員が承認した。

第3号議案 2024年度活動計画について

若干の文字修正はあるものの、原案通り全員が承認した。

第4号議案 2024年度活動予算について

原案通り、全員が承認した。

その他報告事項等

○30周年事業について 日程：2025年5月31日(土)

場所：たかつガーデン(大阪・上本町)

内容については総会でも意見を聞くとともに、理事会で議論して確定することとした。

2023年度活動決算 別冊